

京都市交響楽団

The 601st Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

第601回 定期演奏会

2016
5/21(土)・5/22(日)

午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

京都コンサートホール

Sat, May 21, 2016 / 2:30PM Sun, May 22, 2016 / 2:30PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前 (午後2時10分ごろから) は指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上で開催します。

初登場のゲッツェルが選んだ二つの舞踏曲
旧知アウアーとのモーツァルト



指揮 **サッシャ・ゲッツェル**
Conductor : Sascha GOETZEL

フルート **ワルター・アウアー**
Flute : Walter AUER

ニコライ：歌劇「ウィンザーの陽気な女房たち」序曲
モーツァルト：フルート協奏曲第1番ト長調K.313(285c)
バルトーク：バレエ組曲「中国の不思議な役人」op.19
ラヴェル：ラ・ヴァルス

Nicolai : Overture from Opera "The merry wives of Windsor"
Mozart : Concerto for flute and orchestra No.1
in G major K.313 (285c)
Bartók : "The miraculous mandarin" ballet suite op.19
Ravel : La valse

入場料 **S**¥5,000 **A**¥4,500 **B**¥3,500 **P**¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券&後半券 **S**¥2,000 **A**¥1,500 **B**¥1,000

※学生券は開演1時間前から (学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了 (後半開始) まで発売 (学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2016年5月13日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引 (10%OFF) があります。京響 (075-711-3110) までお問い合わせください。

プレイガイド (電話予約)

- 京都コンサートホール… (075) 711-3231 ● ロームシアター京都… (075) 746-3201 (24時間オンラインチケット購入… <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>)
- チケットぴあ… (0570) 02-9999 Pコード280-076
- ローソンチケット… (0570) 000-407 Lコード53074

お問い合わせ
京都市交響楽団 (075) 711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075) 711-3231 <http://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



2016.1.10 OPEN
ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

京都市交響楽団 第601回定期演奏会

The 601st Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

ウィーン・フィルでヴァイオリン奏者として活躍後、指揮者に転向したゲッツェルは、京響の持ち味を生かすために二つの舞曲曲を選択。バルトークでは、京響メンバーの個人技が、またラヴェルでは京響の総合力が試されます。「きっと成功する」と言うゲッツェルの手腕にご期待ください。アウアーは現役のウィーン・フィル奏者、旧知の間柄で息の合ったモーツァルトを。

指揮 **サッシャ・ゲッツェル**
Conductor: Sascha GOETZEL



ウィーン生まれ。ウィーン・フィルのヴァイオリン奏者として活躍後、指揮者へ転身。ズーピン・メータ、リッカルド・ムーティ、小澤征爾らの薫陶を受ける。現在ボルサン・イスタンブール・フィルハーモニー管弦楽団 (BIFO) の芸術監督ならびに首席指揮者、神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者を務める。また、これまでにクオピオ交響楽団 (フィンランド) の音楽監督を6年間務め、現在は定期的に同団に客演している。イスタンブールの「平和のための音楽財団」の芸術監督として、音楽の教育、発展、公演において若い世代とのプロジェクトにも熱心に取り組む。ベルリン交響楽団、バミンガム市交響楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィル、モスクワ交響楽団、NHK交響楽団、紀尾井シンフォニエッタ、ウィーン・トーンクンストラ管弦楽団他、客演多数。昨年パリ国立管弦楽団にもデビューを果たし、再招聘を受けた。ウィーン・フォルクスオーパーでは、新制作のレハールの「微笑の国」や2012年日本公演のニコライの「ウィンザーの陽気な女房たち」を指揮した。オペラ上演においては、2014年11月にオペラデビューしたウィーン国立歌劇場「フィガロの結婚」で高い評価を受け、その後「魔笛」、「ドン・ジョヴァンニ」、「リゴレット」 「ばらの騎士」など2018年に向けて多数の演目の依頼を受けている。2015年はボルサン・イスタンブール・フィルハーモニー管弦楽団との初のBBCプロムス出演を成功に導いたほか、今年ウィーン、フランクフルトを含むヨーロッパツアーを予定。また、同団との3枚目のCD (リムスキー=コルサコフの「シェヘラザード」) はBBCミュージック・マガジンより「5つ星の演奏と5つ星の音」を与えられた。このほか、2016年前半はパリ室内管、ロレーヌ国立管弦楽団、ルーマニア放送管、京都市交響楽団への客演、イスタンブールでのベッリーニの「ノルマ」のコンサート形式上演、東京二期会オペラ劇場の「フィガロの結婚」などが予定されている。

フルート **ワルター・アウアー**
Flute: Walter AUER



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ソロ・フルート奏者。1971年、オーストリアのケルンテン州フィラッハ生まれ。ケルンテン州立音楽院にてJ.v.カルクレウスに学んだのち、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学にてM.コフラーに、ベルリン・フィルハーモニー・オーケストラアカデミーにてA.ブラウに師事。バーゼルにてA.ニコレの薫陶も受ける。ドレスデン・フィルハーモニー管、ハノーファー北ドイツ放送フィルの首席奏者を経て、2003年ウィーン・フィル/ウィーン国立歌劇場管の首席奏者に就任。ミュンヘン国際コンクール (ARD) をはじめ、レオーベン、クレモナ、ボンなど多数の国際コンクールで入賞。室内楽での活動もめざましく、オルソリーノ・クインテット、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンでも活躍。近年、自らのアンサンブル「ウィーン・クリムト・アンサンブル」を結成し、理想の音の追求にも余念がない。フルートのレパートリー開拓にも力を注ぎ、ショパンのピアノ三重奏曲のフルート編曲版や、イタリアのフルート奏者/作曲家J.プリチャルディ作品の世界初録音など大きな注目を集めている。作曲家L.アルカライとのコラボレーションも多く、アウアーに捧げられた作品「フルートソロのための en passant」を2011年カーディフ (ウェールズ) にて初演、またウィーン楽友協会にて「木管五重奏のための Escapade」を初演する。ソリストとして、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、京都市交響楽団、ブダペスト・ドホナー二管弦楽団、ニュルンベルク交響楽団などと協演。指導者としても高い評価を得ており、ニューヨーク・サマー・ミュージック・フェスティバル、ジュリアード音楽院、マネス音楽大学、シドニー音楽院、ニューカッスル大学をはじめ、世界各地でマスタークラスを開催。2010年夏以来、オーストリア・アッターガウにおける国際オーケストラ協会などでも講師として出演し、世界各地での活躍を続けている。

京都市交響楽団 *Kyoto Symphony Orchestra*

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年「第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」及び「第46回サントリー音楽賞」受賞。2015年6月、18年ぶりのヨーロッパ公演を開催して成功を収め、2016年には創立60周年という節目を迎えて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進を図っている。



2016 3/12(土)から発売!

❖ 次回予告 ❖

2016 4/15(金)から発売!

第602回定期演奏会

キンポー・イシイ、こだわりのニールセン
～ララが弾くブルッフ～

日時: 2016年6月24日(金) 午後7時開演

会場: 京都コンサートホール

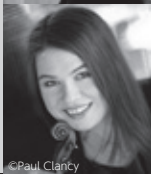
指揮: キンポー・イシイ

独奏: ララ・セント・ジョン (ヴァイオリン)

曲目: ブラムス: 大学祝典序曲op.80

ブルッフ: ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調op.26

ニールセン: 交響曲第5番op.50



©Paul Clancy

第603回定期演奏会

ツイガン、渾身のマーラー
～「未完成」二つの顔～

日時: 2016年7月30日(土) 午後2時30分開演

2016年7月31日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: ユージン・ツイガン

曲目: シューベルト: 交響曲第7(8)番ト短調「未完成」D.759

マーラー: 交響曲第5番嬰ハ短調



©Berni Hunziker

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)